

〔居間・事務所・店舗用〕

ダクト用換気扇 (雑ガスセンサー自動運転タイプ)

グリル形式・色調	着せ替えインテリア・クールホワイト
形名	VD-18ZA9-W

取扱説明書

お客さま用

この製品の運転にはコントロールスイッチが必要です。コントロールスイッチの位置を確認してください。

お客さま自身では据付けしないでください。
(安全や機能の確保ができません)

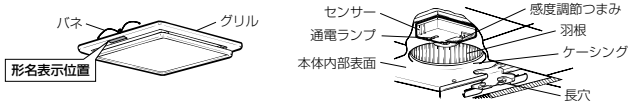
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.
- 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。なお、ご使用前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

1.安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

 <p>警告</p>	<p>誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性もあるもの</p>	 <p>注意</p>	<p>誤った取扱いをしたとき、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの</p>
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない 爆発・引火の原因。 	 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 本体・部品の落下によりけがの原因。 ●直接炎のあたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない 火災の原因。
 <p>水ぬれ禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●製品に直接水やお湯、かび剤などをかけない ショート・感電の原因。 	 <p>浴室での使用禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●浴室など湿気の多い場所では絶対に使用しない 感電・故障の原因。
 <p>分解禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。 	 <p>接触禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。
 <p>指示に従う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。 ●交流100Vを使用する 火災・感電の原因。 ●異常・故障時には、直ちに使用を中止するそのまま使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。 〈異常・故障例〉 ●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●回転中に異常音や振動がする。 ●回転が遅いまたは不規則。 (モーターはメンテナンスが必要な部品です) ●こぼれ臭いにおいがする。 ●本体据付部に腐食・破損などがある。 など ※すぐに分電盤のブレーカーを切って、販売店へ点検修理を依頼してください。 	 <p>指示に従う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電気工事は必ず電気工事に依頼する 感電の原因。 ●お手入れの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因。 ●お手入れの後の部品の据付けは確実に 落下によりけがの原因。 ●長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

2.各部のなまえ

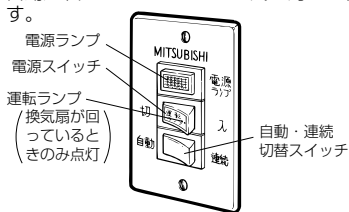


ご使用にあたってのお願い

- スプレー (殺虫剤・整髪用・掃除用など) をかけないでください。(グリル・羽根の破損、変質の原因となります)
- 高温 (40℃以上) になるところに据付けられていないか確認してください。(製品の変形やモーター焼損の原因となります)
- 換気扇設置場所で中性以外の洗剤や消毒剤などを頻繁に使用すると寿命が短くなる場合があります。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。(中性洗剤をご使用ください)
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨材入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など
(異常音の発生、変質、変色、塗装ががれや故障の原因)

3.使用方法

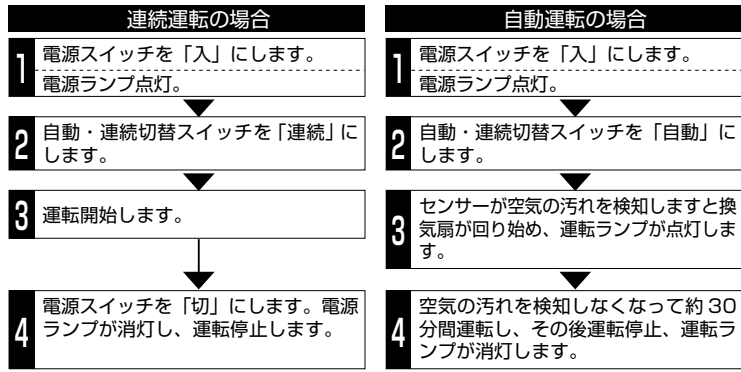
この換気扇は付属のコントロールスイッチにより、自動運転と連続運転をすることができます。自動運転では、センサーが空気の汚れを検知して自動的に運転を開始し汚れを排出します。



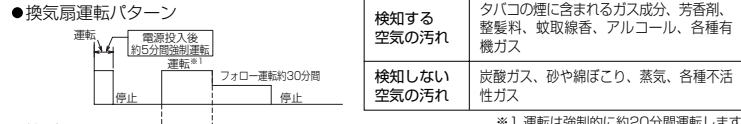
メモ

- 給気口があるか確認してください。(効果的な換気を行うために必要です)
- この換気扇は外気逆流や冷気侵入などを低減させるため、排気側に風圧式シャッターを設けています。風圧式シャッターは急激なドアの開閉や外風の強い時などにはシャッター閉じ音が聞こえる場合があります。

3.使用方法 つづき



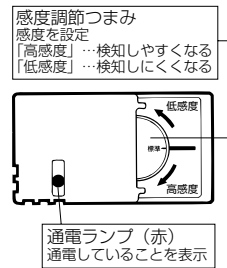
自動運転の動作シーケンス



検知する空気の汚れ	タバコの煙に含まれるガス成分、芳香剤、整髪料、蚊取線香、アルコール、各種有機ガス
検知しない空気の汚れ	炭酸ガス、砂や綿ぼこり、蒸気、各種不活性ガス

※1 運転は強制的に約20分間運転します

センサー感度調節






センサー感度調節は感度調節つまみを回して調節する。つまみを「高感度」へ回すと検知しやすくなり、「低感度」へ回すと検知しにくくなります。

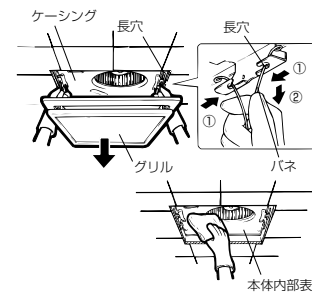
お願い

- 自動運転は室内に障害物がなく、室内無風の条件で正常に動作するように設定されています。以下の場合にはお客さまの希望とおりには動作しない場合があります。
●他の換気扇を回したとき・扇風機や冷暖房機など強い風を直接製品に当てたとき
●風の強い日・室内の空気の流れによりセンサー部に汚れた空気がときどきくとき
●煙の少ないタバコの場合・タバコを吸う位置が異なる場合・外気が汚れているとき
●室内に感知するガスが発生しつづけるとき (新築時のにおい、整髪料、芳香剤、線香など)
※通常の状態に戻ればセンサーは適確な動作をします。
- 感度調節つまみをお望みの設定に合わせてから感知部が安定するまで多少時間がかかります。使用する場所に応じて調節してください。
- 設定によっては羽根が突然回ることがありますので注意してください。
- きれいな空気状態を記憶するため室内の空気をきれいにしてから運転スイッチを「自動」にしてください。
- 室温が急激に上昇すると室内空気が汚れなくても運転を開始する場合があります。室温が安定すれば通常の動作に戻ります。
- 長期間使用しない場合などは分電盤のブレーカーを切るか、コントロールスイッチの電源スイッチを「切」にしてください。

4.お手入れのしかた

グリルや羽根にほこりが付着しますと風量低下や異常音発生の原因となります。約3か月に1度を目安としてグリルの清掃をしてください。

 <p>警告</p>	 <p>注意</p>	 <p>お願い</p>
<p>お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電・けがの原因。</p>	<p>お手入れの際は手袋を着用する 着用しないとけがの原因。</p>	<p>●ケーシングや羽根は、はずさないでください。 (振動・騒音の原因) ●洗剤などをご使用の場合は中性洗剤をご使用ください。</p>



1 グリルをはずす

- グリルを両手で少し下げ、パネをぎって本体内部の長穴からはずします。
- パネは片側ずつ取りはずすとスムーズにはずれます。
- 落下防止チェーンが付いていますので本体の端子カバーの穴に引掛けられている落下防止チェーンのフックをはずして、グリルを取りはずします。
- 通電ランプが消灯していることを確認してください。

2 汚れを取る

- グリルや本体内部表面の汚れは、台所用中性洗剤を浸した布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ります。
- 羽根の汚れがひどい場合および振動や騒音が発生した場合は、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

3 グリルを据付ける

- 落下防止チェーンのフックを、本体の端子カバーの穴に引掛けます。
- パネを長穴に差し込み、グリルを軽く上に押し上げます。
- パネは本体側へ片側ずつ差し込んだ方がスムーズに据付けられます。

